



おゆみ

第49号

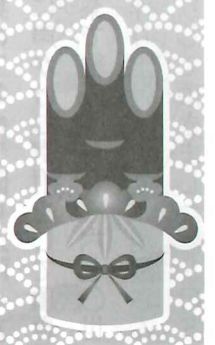
平成25年1月15日
発行：町内総務部
生実町会館 ☎ 268-1946

生実町ホームページ

<http://www.oyumi.com>

~~~~~伝統と創造のまち~~~~~

平成二十五年を迎えて



生実町町内会



会長 久山 忠久

町内の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年中は町内会運営にご理解、ご協力を賜りありがとうございました。大きな事故、災害もなく町内会活動ができましたこと皆様方に心より感謝申し上げます。しかし、やはり我々も決して忘れることのできない東日本大震災：

当町内会としても緊急の災害発生時に備え昨年十二月に火の見やぐら跡地に防災サイレンを新設いたしました。また、万一に備え、来る三月十日に生浜地区合同の大規模な避難訓練を予定しております。避難所ごとに避難所運営委員を専任し避難所を運営する模擬訓練を実施いたします。当生実町の方は生浜東小が訓練場所になります。別途ご案内致しますのでぜひご参加をお願いします。そして今年度も伝統行事はもちろ

んのこと地域の環境整備、防犯、高齢の方が安心して生活できる環境作り等々、まだまだ、町会としてやらなければならないことは山積しております。

引き続き身近なところから役員一同「安心・安全で楽しく暮らせる街づくり」をモットーに活発な活動をしていきますのでご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

終わりに町民の皆様方には地域行事の積極的なご参加をお願いし、この新しい年が皆様にとりましてより良い年でありますよう御祈念申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

昨年度の活動報告は、各担当部より本紙に記載しておりますのでご覧ください。

総務・会計部

鍋木 洋司

明けましておめでとうございます。昨年中は町内会活動にご理解とご協力を頂き厚く御礼を申し上げます。

東日本大震災からもうすぐ二年、NHKの世論調査によると東日本大震災以降におこった地震対策として最も多かったのは「懐中電灯の準備」次いで多かったのは驚くことに「何もやっていない」という回答です。これは「楽観バイアス」という、あれだけの地震被害の情報を与えられても、それを自分のこととしてうまく認識できないという人間特有の心の作用が影響しているからです。また「避難場所の把握」や「非常持ち出し袋の準備」などの対策から大きく遅れをとっているのが「家具、家電の転倒防止」「住宅の耐震化」です。地震の揺れそのもので多くの人が亡くなった阪神淡路大震災、およそ5千人が「家屋、家具の下敷き」となり亡くなりました。これは死因全体の8割にあたります。地震対策として真っ先に言うべきことは、言うまでもなく発生の瞬間に死なないことです。地震対策の専門家の間では、防災の優先順位として、最優先は「家具、家電の転倒防止」と「住宅の耐震化」その次に「備蓄」とされています。(昨年末放送の「ためしてガッテン」より抜粋) まったく我が家にあてはまる事で、対策の優先順位が反対でした。皆様のお宅はいかがでしょう？

本年も「安心、安全、笑顔で暮らせる生実町」を目指し、各行事を積極的に展開いたしますので、皆様の参加をよろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとって、素晴らしい一年になりますようお祈り申し上げて、新年のご挨拶といたします。

環境部

木浪 賢一

明けましておめでとうございます。町内の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃より町内会環境部に対して、町内や生実池、生実川周辺のゴミや空き缶拾い、草刈り等の美化活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。

皆様のご協力なくして、きれいにしていく事は、むずかしいものです。今後ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。

又、ゴミ捨てやりサイクル品回収に対しても、きめられた場所、時間をいままです通り守っていただきたいと思いますので今後ともよろしくお願い致します。



防災防犯部 兼消防団

部長 仲居 一彦

あけましておめでとうございます。町内会々員の皆様におかれましては、日頃より町内会活動並びに消防団活動に御支援、御協力、誠に感謝申し上げます。

東日本大震災の爪跡も癒えぬ間もなく昨年又、東北地方で震度5弱を記録する余震が発生しました。まだまだ起こるであろう余震や災害に対し、当町会も避難マップの作成、災害が起きた時のやくそく、安全確認の『SOS旗』を婦人会の皆様のご協力により全世帯に配布する事が出来ました。又、生実商工業会チャリティーコンペ参加者によるチャリティー金の寄付をして頂き、簡易トイレ5基、担架2台、応急セット等を購入し、万が一の時の為に防災備蓄倉庫へ備えております。

まだまだ足りない所があるかもしれませんが、今現在対応出来る範囲で準備



をしております。

そして、計画しておりました防災スピーカーとサイレンを消防団器具置場に設置し終え、試験放送も無事終了する事が出来ました。防災意識も高まる中、消防団という、より一層訓練に励み、会員皆様の安心安全を第一に考えて活動していく所存でございます。これからも、変わらぬ御支援、御協力を宜しくお願い致します。

文教科体育部

部長 増田 文夫

新年おめでとうございます。町内会会員の皆様方には、日頃より町内会活動へのご理解、ご協力を頂き、有難うございます。



文教科体育部では、たくさんの人が参加して下さった町内体育祭(組長さんにはプログラムの内容も検討して頂きました。)、大盛況で終わる事ができました盆踊り花火大会、子供神輿・山車のでた祭礼、そして生浜地区体育祭では、一位と同得点を取り、得点競技ルールで二位となりましたが、すばらしい成績でした。

たくさんの方の大きな行事を無事に終える事ができました。組長さん、町民の皆様、運動会・盆踊り花火大会でお手伝いいただいた淑徳大学の学生の皆様にお礼申し上げます。

本年も、皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

青年会

副会長 仮屋 清



新春を迎え、町内の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃より青年会活動に対し、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

皆様のご協力により、平成二十四年の青年会の行事も無事に終了することが出来ました事を感謝致します。

生実町は他の市や町より行事ごとが多く、役員だけでこなしていく事はむずかしいもので、町内の皆様のご協力が必要不可欠です。

今後とも町内会、諸団体とともに町内の為に尽力をつくしていきまします。ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

婦人会

会長 中村 しめ

年の初めに町民の皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。私達婦人は各種団体の方々や若い組長さん達と共に、町会の諸行事のお手伝いをして参りました。又婦人会が総力を挙げて『生浜地区の防災マップ』にともない「災害



が起きない事を願いながらも、いざ！という時にお役にたてば！と思いつつ毎週日曜日の夜七時から九時過ぎ迄、会館にミシンやアイロン等持ち込み『SOS旗』作りをしました。大変だったのは色物の布集めでした。隣り近所、友人知人に声をかけし寄附をして頂き、流れ作業で約三ヶ月、一六七〇世帯分を作り上げ、すでに組長さんにお配りして頂きました。SOS

旗作りに御協力して下さいました皆様方には紙面を通じてお礼申し上げます。又裁縫箱を持ちより心に返り手縫の講習会を開いたり、秋には親睦を兼ねて日帰りで群馬方面に行きました。和気合相とした楽しい会です。

私達の仲間になりませんか。若い方を募集しております。

☎ 二六二—二五〇一 田鎖
☎ 二六二—五八八一 中村



子ども会

会長 稲留 努

明けましておめでとうございませす。町内会会員の皆様方におかれましては、健やかに新年をおむかえになられておられる事とお慶び申し上げます。

日頃より、子供達の安全を見守

つていただき、又、廃品回収にも多大なるご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

子ども会活動(町内会・諸団体・東小学校区子ども会の行事に参加協力、公園清掃など)を通じて、地域の皆様方の御恩に報いる為に、明日の生実町を背負って起つ子供を育成できれば、と考えておりますので今後も皆様方のご協力、ご指導を宜しくお願い致します。

子ども会問合せ先
稲留 ☎二六三—七五三三

百寿会

会長 今関行雄

あけましておめでとうございませす。初春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。「光陰矢の如し」この諺のように月日の経つのは早いもので、私が会長になってから八ヶ月が過ぎ去りました。町内の皆様をはじめ会員の協力に支えられてここまでやって来られました。心から感謝の気持ちでいっぱいです。健康で楽しくをテーマに活動を進めて来ました。高齢社会を幸に変え幸齢社会にすべきと何かで読んだ事があります。私もその通りだと思えます。百寿会の皆さんは元気です。人生の後半を満喫しております。そして健康を保つべきあらゆるスポーツを行っておりますので紹介させて頂きま

す。輪踊り、囲碁将棋、ゲートボール、輪投げ、カラオケ、グラウンドゴルフ等すべて自由参加としていきます。また、スポーツ以外では、保育所や小学校の児童達との交流を行っています。このように、スポーツやいろいろな活動を行いながら親睦を図りおしゃべりをする中で脳が活性化されれば良いなと思っております。ぜひ一度、気楽に遊びに来てみませんか？

写真は月に一度の人工芝でのグラウンドゴルフ大会です。



防災会

会長 鈴木俊光

明けましておめでとうございませす。

昨年中は、町内には震災、災害も無く一年間過ごすことができた。町内会員の皆様には、一年間本当に御協力ありがとうございました。

女性消防団

部長 長谷川久子

今年も引き続き万一に備え防災訓練を実施していきますのでご参加ください。

本年も会員の皆様にとって良い年であります様に...

明けましておめでとうございませす。町内の皆様には、平成二十五年の輝かしい新春を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。

日頃より、消防に対するご理解とご協力を頂きまして、ありがとうございます。

私達生実町女性消防団十一名は、微力ながら、皆様のお役に立てる様活動していきたいと思えます。本年も、どうぞよろしくお願致します。

千葉市スポーツ推進委員

地区理事 中村 勇

明けましておめでとうございませす。町内の皆様におかれましては平成二十五年の輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年スポーツ基本法が改正されそれに伴い従来の体育指導委員「社体」の名称がスポーツ推進委員に変更されました。スポーツ推進委員の役割を見直しつつ、市の行事、地域の行事はもとより町内三大イベントの体育祭、盆踊り花火大会、秋の祭礼に今年もお手伝いしてまいります。

今なお、増え続ける高齢者の皆さんといつでも、どこでも楽しく出来るスポーツ、レクリエーション等を模索しながら地域住民相互の親睦と体力増強に寄与してまいります。

今年も千葉市スポーツ推進委員にご理解、ご協力をお願い申し上げますと同時に推進委員協力員を募集致します。是非一緒に町内の老若男女の方々とのスポーツ等をサポートしていただかせませんか。宜しくご協力の程お願い致します。

左記の委員までご連絡下さい。

中村 ☎〇九〇—一八八六—八七七九
秋元 ☎二六三—三三二四



生実町内会と

淑徳大学との包括協定

淑徳大学 磯岡哲也

平成二十年十一月からの本学の生実町研究プロジェクトを契機に、磯岡ゼミ、防犯サークル・イーグルス、学生消防団が、生実町の体育大会、盆踊り・花火大会などのイベントに警備や交通整理などの役割をいただいで参加し、伝統的コミュニティや共生型ネットワークの実践を体験的に学ぶ機会をいただいております。

四年目の昨年六月三日(日)、生実町小学校校庭において、生実町町内会と淑徳大学が「淑徳大学と生実町町内会との提携に関する協定書」の調印式を行いました。地域づくり、教育、環境、福祉などにおける協働によって地域社会の発展と学術の振興に貢献することを目的とします。



今後とも地域の行事において学生諸君の学びの場としてさまざまなお手伝いをさせていただき、引き続きよろしくお願い申し上げます。

組長になって

三番組 組長 安藤

この一年間組長ということで町内様の様々な行事に参加させていただきました。恥ずかしながらこの町で子育てをしていながらも初めて参加する行事もたくさんありました。その中で、毎年当たり前の様に行われている行事の裏には、そこに関わるたくさんの方の力があることを初めて知りました。花火大会をはじめとする町内で行われるたくさんの方の行事は、私たちに

としては毎年楽しみにしている恒例の行事です。しかしその行事が無事行われるための準備にも、また翌年も開催できるための後処理にも本部の役員、諸団体の方々を中心とした皆さんの努力がありました。いつも当たり前のように使っているゴミステーションも、暗くなると照らしてくれる防犯灯もこの地域の環境が守られているのは決して当たり前ではなく、たくさんの方の力に支えられていることに気付きました。そこに携わる方の負担は決して小さなものではあ

りません。組長に当たるのは数十年に一度かもしれないですが、一人が大きな負担を背負うのではなく、みんなが少しずつ協力しながらこの町の「当たり前の幸せ」が続いていったらと感じました。

二十二番四組 組長 東

私はこの生実町の住民になって十七年目になります。今迄は仕事ばかりの人生でしたが、今回町内会の組長と云う役をやらせていただき、町内会の仕事が出来た事をうれしく思います。

私の年から云っても最初で最後だと思います。これから毎年組長は変わりますが何事にも気持良く受けとめて参加していただきたいと思っています。私は町内会の行事に参加させていただき汗のかく楽しさを感じました。あとは大金をあげる大変さも知りました。でも達成感もうれしく思いました。組長

の仕事の中で自分自身のおとろえが若くなったと感謝をしております。来年は百寿会の方で清掃など参加させていただきま。本当に一年間ありがとうございました。

二十二番五組 組長 西原

三月に生実町に転居してきて、もう九ヶ月。初めての冬を迎えました。突然の組長の就任で当初は不安でいっぱいでしたが、実際組長として活動してみると生実町の歴史や町内の方々の自治会に対する熱心な活動に感動し、ただただ敬服するばかりでした。昨今、地域の住民の交流が希薄になつてきていますが、防犯・災害に対する備えには住民の団結が不可欠であると痛感させられました。これからも自治会の活動を通して住民同士、仲良く助けあっていたらと思います。良い経験をどうもありがとうございました。

おめでとうございます

安全で安心なまちづくり
県民大会

と き：H24.10.11(木)

ところ：青葉の森公園
芸術文化ホール

日頃のボランティア活動に対して上原満郎さん、木村芳子さんの両名が千葉県防犯協会より功労賞を受賞されました。

今後益々のご活躍を期待致します。



上原満郎さん



木村芳子さん

六価クロム

水質検査のお知らせ

日時 2月3日

(日曜日)

午前8時～10時

場所 生実町会館
社務所

詳細は回覧板にてお知らせをいたしますが、時間等お間違のないようにご協力お願いいたします。

編集後記

「一年の計は元旦にあり」と言われますが、皆様それぞれに夢、希望を抱いて新年を迎えられたことと思います。

本年も広報「おゆみ」を通じ、町内会の活動や動向について、皆様にお伝えしていきたいと思っておりますので、ご感想やご意見ご要望などがありましたら、町会役員まで声をお寄せ下さい。どうぞよろしくお願い申し上げます。

この一年が皆様、並びに生実町にとりまして素晴らしい年であり、ますようご祈念申し上げます。

(総務)